

災 害 救 護 速 報

平成 25 年 9 月 20 日（金）12：00 現在

事業局 救護・福祉部 救護課

(Tel. 03-3437-7084)

平成 25 年台風 18 号の大雨等被害に対する日本赤十字社の対応について（3）

平成 25 年台風 18 号により発生した大雨等被害に対する日本赤十字社の対応は以下のとおりです。

1 気象概況（9 月 16 日 21 時内閣府発表資料より）

9 月 13 日 03 時に小笠原諸島近海で発生した台風第 18 号は、発達しながら日本の南海上を北上し、16 日 8 時前に暴風域を伴って愛知県豊橋市付近に上陸した。その後、台風は関東地方から東北地方を通過し、16 日 16 時には三陸沿岸に進んだ。

15 日は、前線や台風周辺から流れ込む湿った空気の影響で、東日本や北日本で局地的に激しい雨が降った。

16 日は、台風を取り巻く雨雲により、四国から東北地方にかけての広い範囲で大雨となった。特に福井県、滋賀県、京都府では、記録的な大雨となった。

2 被害の状況（9 月 19 日 18 時 00 分内閣府発表資料より）（消防庁調べ：9 月 19 日 10:00 現在）

都道府県 名	人的被害（名）				住家被害（棟）				
	死者	行方不明	重傷者	軽症者	全壊	半壊	一部 損壊	床上 浸水	床下 浸水
北海道								2	13
青森県						1	1	66	202
岩手県	1	1		4	1		3	4	10
宮城県				<u>5</u>			<u>36</u>	<u>5</u>	<u>18</u>
秋田県							6	<u>87</u>	<u>281</u>
山形県						1	4		
福島県	<u>1</u>	<u>0</u>		<u>1</u>			<u>2</u>	<u>0</u>	5
茨城県				1				14	62
栃木県			1	2		1	<u>5</u>	2	25
群馬県				4			<u>122</u>		7
埼玉県			2	23	26	30	485	10	56
千葉県			3	6			7		
東京都			1	2			5		1

神奈川県			1	16			<u>8</u>	<u>13</u>	<u>100</u>
新潟県				<u>2</u>			<u>2</u>	<u>2</u>	<u>74</u>
富山県							1		4
石川県								1	1
福井県	1				4	2	2	57	187
山梨県				1		1			
長野県				1		1	7	19	133
岐阜県				2			20		95
静岡県				9					
愛知県			1	15	1		8	1	10
三重県		2	2	7	1	2	39	1	1
滋賀県	1		<u>1</u>	<u>6</u>	<u>3</u>		<u>5</u>	<u>187</u>	<u>543</u>
京都府			<u>1</u>	<u>3</u>			<u>7</u>	<u>1,432</u>	<u>2,888</u>
大阪府				2			10	10	180
兵庫県		<u>1</u>	<u>3</u>	<u>2</u>			<u>4</u>	<u>26</u>	<u>106</u>
奈良県			1				7	<u>16</u>	<u>96</u>
和歌山県				5			1	<u>70</u>	<u>213</u>
徳島県								4	33
香川県									<u>1</u>
合 計	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>17</u>	<u>119</u>	<u>36</u>	39	<u>797</u>	<u>2,029</u>	<u>5,345</u>

3 災害救助法の適用

現在、以下の地域において、継続した救助活動が必要とされるため、災害救助法が適用されています。

平成 25 年 9 月 16 日適用

- (1) 埼玉県：^{くまがやし}熊谷市
 (2) 京都府：^{ふくちやまし}福知山市、^{まいづるし}舞鶴市

4 日本赤十字社の対応

9 月 17 日 9 時 00 分現在で、日本赤十字社各都道府県支部・施設における被害は確認されていません。

(1) 各支部の対応

ア 第 1 ブロック

(ア) 青森県支部 : 9 月 16 日 職員支部待機。

9 月 17 日 南部町役場へ毛布 80 枚、八戸市役所に毛布 10 枚及び緊急セット 12 個、

五所川原市へ緊急セット 12 個、弘前市へ緊急セット 6 個並びに大鰐町へ毛布 5 枚及び緊急セット 3 個を配布。

- (イ) 岩手県支部 : 9 月 16 日 職員支部待機。盛岡市繫小学校避難所へ毛布 30 枚、緊急セット 6 個及び安眠セット 20 個を配布。また、盛岡市玉山総合福祉センター避難所へ毛布 150 枚、緊急セット 36 個及び安眠セット 143 個を配布。

9 月 18 日 盛岡市玉山総合福祉センター避難所へ毛布 300 枚、緊急セット 150 セット及びバスタオル 300 枚を配布。

- (ウ) 宮城県支部 : 9 月 16 日 職員支部待機。

- (エ) 秋田県支部 : 9 月 16 日 職員支部待機。

イ 第 2 ブロック

- (ア) 茨城県支部 : 9 月 16 日 職員 3 名支部待機。

- (イ) 栃木県支部 : 9 月 16 日 職員 2 名支部待機。

- (ウ) 群馬県支部 : 9 月 16 日 職員 2 名支部待機。

- (エ) 埼玉県支部 : 9 月 16 日 職員 9 名支部待機。熊谷市赤十字奉仕団 7 名が熊谷市妻沼中央公民館において、避難所の被災者約 30 名及び消防・警察関係者約 70 名に対し炊き出しを実施。

- (オ) 千葉県支部 : 9 月 16 日 職員 1 名支部待機。

- (カ) 東京都支部 : 9 月 16 日 職員 1 名救護員宿舎にて情報収集。

- (キ) 神奈川県支部 : 9 月 16 日 職員 1 名支部待機。

- (ク) 新潟県支部 : 9 月 16 日 職員支部待機。

- (ケ) 山梨県支部 : 9 月 16 日 職員 1 名及び防災ボランティア 1 名支部待機。

ウ 第 3 ブロック

- (ア) 福井県支部 : 9 月 16 日 職員 3 名で情報収集。職員 1 名及びボランティア 3 名により、美浜町に毛布 230 枚及び緊急セット 114 個を配布。また、小浜市に 50 枚及び緊急セット 36 セットを配布。

- (イ) 富山県支部 : 9 月 16 日 南砺市に毛布 5 枚及びタオル 10 枚を配布。また、同市において、福野赤十字奉仕団がハイゼックス 160 食炊き出しを実施。(南砺市において、)

エ 第 4 ブロック

- (ア) 滋賀県支部 : 9 月 16 日 職員 5 名で情報収集等対応。職員 2 名により高島市地区に対し毛布 600 枚及び安眠セット 50 個を配布。

大津赤十字病院から救護班 1 班を派遣大津市田上地区に派遣し、巡回診療を実施。取り扱い患者 2 名。

大津赤十字志賀病院から救護班 1 班を高島市高島地区に派遣し、巡回診療を実施。取り扱い患者 1 名。

(イ) 京都府支部 : 9月15日 職員2名支部待機。

9月16日 職員5名で情報収集等対応。職員2名及びボランティア1名により福知山市に対し毛布220枚及び緊急セット100世帯分を搬送。

9月17日 舞鶴赤十字病院から救護班を志高公民館及び大川公民館に派遣。救護所を開設し、診療を実施。取り扱い患者15名。

9月18日 舞鶴赤十字病院から救護班を派遣。志高公民館において救護所を開設。
また、志高地区及び桑飼上地区において訪問診療を実施。取り扱い患者14名。

(ウ) 大阪府支部 : 9月16日 職員6名支部待機。

(エ) 兵庫県支部 : 9月16日 職員4名支部待機。

(オ) 奈良県支部 : 9月16日 職員1名支部待機。

(カ) 和歌山県支部 : 9月15日 職員1名及び救護班要員1名支部待機。

9月16日 職員1名及び救護班要員1名支部待機。

(2) 救援物資の配布状況

日本赤十字社岩手県支部、福井県支部、滋賀県支部及び京都府支部は、避難所へ避難している住民等に対し救援物資を配布いたしました。

ア 青森県支部

救援物資品目	配布先	配布数
毛布	南部町役場	80枚
	八戸市役所	10枚
	大鰐町	5枚
緊急セット	八戸市役所	12個
	五所川原市	12個
	弘前市	6個
	大鰐町	3個

イ 岩手県支部

救援物資品目	配布先	配布数
毛布	盛岡市繫小学校避難所	30枚
	盛岡市玉山総合福祉センター避難所	450枚
緊急セット	盛岡市繫小学校避難所	6個
	盛岡市玉山総合福祉センター避難所	186個

安眠セット	盛岡市繫小学校避難所	20 個
	盛岡市玉山総合福祉センター避難所	143 個
<u>バスタオル</u>	<u>盛岡市玉山総合福祉センター避難所</u>	<u>300 枚</u>

ウ 富山県支部

救援物資品目	配布先	配布数
毛布	南砺市	5 枚
タオル	南砺市	10 個

エ 福井県支部

救援物資品目	配布先	配布数
毛布	美浜町	230 枚
	小浜市	50 枚
緊急セット	美浜町	114 個
	小浜市	36 個

オ 滋賀県支部

救援物資品目	配布先	配布数
毛布	高島市地区	600 枚
安眠セット	高島市地区	50 個

カ 京都府支部

救援物資品目	配布先	配布数
毛布	福知山市	220 枚
緊急セット	福知山市	100 個

5 活動の様子



救援物資の積み込みを行う日赤支部職員（左：滋賀県、右：福井県）



救援物資の配布に向かう日赤支部職員（岩手県）



巡回診療を行う救護班要員（京都府舞鶴赤十字病院）

6 義援金の受付状況

日本赤十字社埼玉県支部では、被災された方々の生活再建の一助とするため、以下のとおり義援金を募集しています。

(1) 義援金名称

「埼玉県台風 18 号災害義援金」

(2) 受付期間

平成 25 年 9 月 18 日（水）から平成 25 年 10 月 31 日（木）

(3) 振込先金融機関

ア 銀行

(ア) 埼玉りそな銀行 さいたま営業部 普通預金「4065370」

口座名義 日本赤十字社埼玉県支部 支部長 上田 清司（うえだ きよし）

※同一金融機関の本支店間の振り込み手数料は無料となります。（ATMは9月19日から可）

(イ) 武蔵野銀行 県庁前支店 普通預金「1031475」

口座名義 日本赤十字社埼玉県支部 支部長 上田 清司（うえだ きよし）

※同一金融機関の本支店間の振り込み手数料は無料となります。（ATMは9月19日から可）

※受領証の発行をご希望の場合は、その旨埼玉県支部あて個別にご連絡をお願いします。

（所得税等の税控除を受ける際には、受領証が必要です）

イ 郵便振替

郵便振替口座については現在開設手続き中のため、決定次第、おってご案内いたします。

(4) 問い合わせ先

〒330-0064 埼玉県さいたま市浦和区岸町3-17-1

日本赤十字社埼玉県支部 振興課 義援金担当者あて

TEL : 048-789-7117 / FAX : 048-834-1520